



岸田総理退陣へ 表紙を替えても 自民政権では変わらない。 代表選で新体制を整え、 政権交代を目指す!

岸田総理は8月14日に自民党総裁選挙に立候補しない方針を表明しました。昨年末に自民党の派閥による裏金事件が発覚し、内閣支持率が低迷し続ける中で、追い込まれた形での退陣表明となりました。これを受けて、自民党では今月27日に新たな総裁が選出され、10月には臨時国会が召集され、新内閣が発足する見通しです。新総理は、内閣支持率が回復した場合には、臨時国会で早期に衆議院を解散し、総選挙が行われる可能性が高まっています。

私は、国会閉会中の今夏、盆踊りや夏祭りなど様々な行事に顔を出さずなどして、地元の皆さんと対話を重ねてまいりました。政治とカネの問題で、自民政権に対する不信は高まっています。脱法、脱税まがいの裏金作りが組織的に長期にわたって行われていたことに対する怒り、さらには、通常国会でも実態解明は進まず、党内処分はお手盛り、再発防止に向けた政治資金規正法の改正は、抜け道を残したままで、抜本改革とは程遠い内容となったことへの批判が強まっています。最近も、2人の自民党国会議員が政治とカネの問題で議員辞職しました。もはや、自民党の自浄作用には期待できません。総裁選で表紙を替えても、自民党の体質そのものが変わらない限り、政治に対する信頼を取り戻すことは出来ません。

だからこそ、野党第一党として、私たち立憲民主党の責任は極めて重大です。来るべく総選挙で、何としても「自民党一強政治」を終わらせて、政権交代を実現しなければなりません。小選挙区制度の下で、野党がバラバラでは結果として自民党を利することになります。今月23日の代表選挙では、総選挙に向けた政策を論じるとともに、他の野党との選挙協力のあり方についても、大いに議論していく必要があると思います。ブラックボックスや抜け道を残さない抜本的な政治改革を実現するためにも、私たち立憲民主党が中心となって、自民党に対抗できる野党勢力の連携、結集を目指して全力をあげて取り組んでまいります。



笠ひろふみ

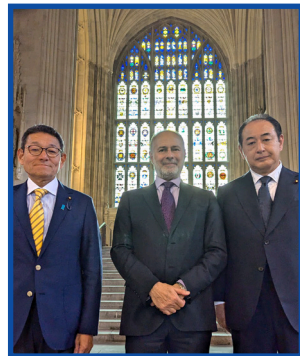
りゅう 衆議院議員 元文部科学副大臣

国会活動

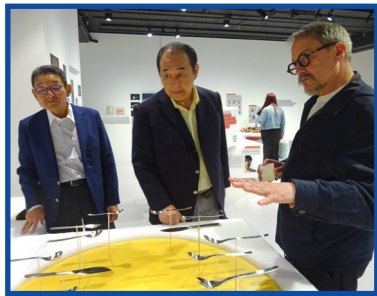
7.11~7.17

英国政治経済事情調査のためロンドン出張

英国では7月4日の総選挙で労働党が大勝利、14年ぶりに政権が交代しました。不祥事などで首相の交代が相次ぎ、経済の低迷やコロナ対応などで国民の信頼を失った保守党は歴史的な大敗を喫しました。こうした背景や今後の新政権の外交姿勢などについて、下院議員や王立国際問題研究所、王立防衛安全保障研究所、シンクタンク、マスコミ関係者などと意見交換しました。



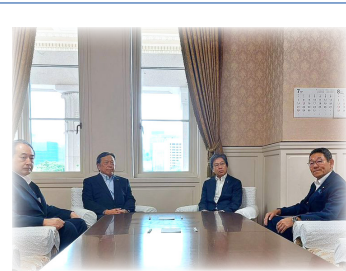
労働党のフェビアン・ハミルトン下院議員
国会議事堂・ウエストミンスターホールにて



日本の文化や先端技術を戦略的に発信する「ジャパン・ハウス」を視察



党の日本・台湾議員懇談会の幹事長として、離任する台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表と会談 7.25



自民党と国対委員長会談 7.19

潜水手当の不正受給、川崎重工による海上自衛隊接待など防衛省・自衛隊の不祥事が相次いでいることを受けて、閉会中審査を行うことで一致

地元活動

2003年8月から始めた
駅頭演説も
21年で4000回
を超える



7、8月には、盆踊りや夏祭りなどの行事に顔を出し、多くの地域の皆さんと対話を重ねました!



「ペットボトル水ロケット制作・飛翔コンテスト」
開会式
8.2



宿河原二ヶ領用水灯笼流し
世界平和と安全健康を祈願しました 8.18



少年野球大会の開会式 8.24

子どもたちの
未来のために



りゅう
笠ひろふみは子どもたちとの対話も大切にしています!

『第5回こども国会』 7.31

全国から100名の小学生が集まり、グループで「こどもまんなか社会」をつくるために必要な法律を考え、プレゼンテーションが行われました。笠はゲストとして、4グループの発表を聞いて意見交換しました。



『子どもがつくる町ミニたまゆり』

8.22

川崎市などの小中学生が参加して「こども真ん中の理想のまちづくり」について、6チームからプレゼンテーションがあり、笠から質問や感想を述べ、大いに盛り上がりました。



立憲民主党神奈川県第9区総支部事務所

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1644-1
新川ガーデンビル1F

TEL.044-900-1800 FAX.044-900-1011



(旧Twitter) Facebook HP

国会見学受付中

お一人でもグループでもお気軽にお申込みください。随時受け付けております。お申込みは左記事務所までお願いします!

